

京城日報

（日）日七廿月十
第...号

本報の宗旨
喜久家

ダ氏組閣正式受諾

外務長官の職を懸望されたが

ブリアン氏遂に拒絶

（ワシントン通信）組閣の命を受けたダレイニ氏は二十六日午後三時正式にブリアン氏に組閣の要請を述べた。その後ダレイニ氏はブリアン氏を訪ひ外務長官の職に止まらんことを懸望したが、ブリアン氏はこれを拒絶した。

我全權、米國で基礎的諒解に努力

松平駐米、出淵駐米大使 目下豫備的交渉中

會議議題の擴充を恐れ

萬全の策を講究

外務、陸軍、大藏當局を招き 各見地から對策を練る

全權派遣費は 百萬圓に査定

次の開議に際し決定

（東京通信）全權派遣費は、大藏當局に於て百萬圓に査定され、次の開議に際し決定される。この額は、前回の派遣費に比し、倍増したものと見られる。



堀切東京市長、市政を御進講

（東京通信）堀切東京市長は、廿四日午後二時に、東京市立第一中学校に於て、市政の御進講を行った。市長は、市政の重要性を述べ、市民の協力をお願いした。

倫敦會議事務長

佐藤武氏に決定

倫敦海軍會議

漸く色めき渡る

（ロンドン通信）倫敦海軍會議は、漸く色めき渡る。各國の代表者は、海軍の削減と、海軍の現代化について、激しい議論を展開している。佐藤武氏が事務長に決定されたことは、日本側の意を代表するものと見られる。

政友、政策の更新

行政整理、陸軍を備の縮小 小選挙区制中止、解禁延期

新總裁の下に陣容一新

（東京通信）新總裁の下に、政友会の陣容が一新された。行政整理、陸軍の縮小、小選挙区制の中止、解禁の延期など、重要な政策が発表された。

減俸案代り財源と

軍事費の縮小

陸軍側の反對強硬

（東京通信）減俸案を財源とする軍事費の縮小案は、陸軍側から強硬な反對が出ている。陸軍側は、自らの利益を守るために、減俸案に反対している。

政府と與黨の

幹部懇談會

近頃開會して 時局對策協議

閻氏の態度表明で

時局根本的に變化か

五台山で閻、馮兩氏商議 數日中に和平通電發送

各特別會計の 査定始まる

補充金は節約し 鮮臺の起債は大斧鉞

齋藤總督

夫人母堂逝く

故老刀自

婦徳の譽高き

赤坂東京府會

長辭提出

天羽書記官赴任

東京府會に赴任

電氣事業調査委員補充

調査委員補充

あすの天気

晴



俠艶靈劍

平山龍江 作
竹中英太郎 演

コロムビア音楽レコード

Various advertisements for Columbia Records, including titles like "The Night of the Levee" (堤防の夜) and "The Last Days of Pompeii" (ポンペイの最後).

